

第2回 先天性心疾患 MRI & ECHO 勉強会

2018/11/23 (金/祝)

9:30am～12:30pm (受付開始 9:00)

榊原記念病院ホール 3階

会費無料

MRI & ECHOでみる右心機能 Part 2 ～ファロー四徴症、修正大血管転位症など～

事前申込は不要ですが、参加の際はchd.mriecho@gmail.comにメールをいただくと幸いです

対象

放射線科・臨床検査技師・小児科・循環器内科・心臓血管外科・産婦人科

勉強会の内容

9:30～10:30：ミニレクチャー

- 1 ファロー四徴症修復術後の特徴と再手術について：安藤誠（榊原記念病院心臓血管外科）
- 2 心臓MRI撮像の基本：水野直和（榊原記念病院放射線科）
- 3 右心系先天性心疾患におけるMRI評価：稲毛章郎（榊原記念病院小児循環器科）

10:40～11:25：特別講演

右心系心疾患のエコー評価：

高橋健先生（順天堂大学小児科・思春期科 准教授）

11:35～12:30

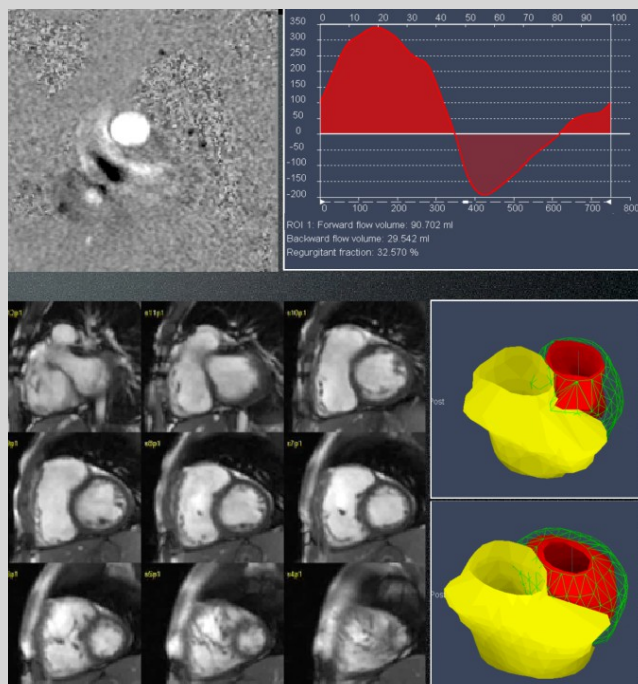
症例検討会

ご挨拶

先天性心疾患において診断、治療方針の決定、術前術後の状態把握、術後遠隔期の経過観察などの際に画像診断はなくてはならないツールであります。経胸壁・経食道心エコー、MRI、CT、カテーテルやRIなどmulti-modalityの中から状況に応じて適切な選択をすることが肝要となります。患者さんの立場で考えた場合、non-invasiveな検査を中心に正確な画像診断が成されることは非常に意義があります。幾つかあるmodalityの中で放射線被爆を受けず、更には非造影で施行出来るエコーとMRIを組み合わせた検査がnon-invasiveな画像診断の筆頭と考えられます。MRIは心機能評価、血流速・血流量測定や非造影angiographyが行え、特に右心機能評価はゴールドスタンダードといわれています。ただし、撮像が煩雑でエコーと違い簡便ではなく、欧米に比し本邦では普及が進んでいないのが現状であります。

先天性心疾患MRI&ECHO勉強会は、心臓MRIを基本から学び、普段のエコーにMRIを組み合わせることにより、non-invasiveな画像診断の世界をひろげることを目的としております。第2回の勉強会では前回より充実した内容を準備して、多くの方々のお越しをお待ちしております。

榊原記念病院小児循環器科 稲毛 章郎



主催

先天性心疾患 MRI & ECHO 勉強会
榊原記念病院小児循環器科内（吉敷）
〒183-0003 府中市朝日町3-16-1
Phone: 042-314-3111
E-mail: chd.mriecho@gmail.com

アクセス

東京都府中市朝日町3-16-1

電車：京王線 飛田給駅

西武多摩川線 多磨駅

バス：京王線飛田給駅 京王バス 約5分

西武多摩川線多磨駅 京王バス 約6分

京王線調布駅 京王バス 約15分

JR三鷹駅 小田急バス 約30分

徒歩：京王線飛田給駅北口 約15分

西武多摩川線多磨駅 約20分

車： 調布IC 立川/府中方面出口 約5分 (駐車場有料)

